

# HP OpenView 設定管理

## Client Configuration Manager

Windows オペレーティング システム用

### リリース ノート

ソフトウェア バージョン : 2.00/2007 年 3 月

本書では、HP OpenView Client Configuration Manager (OVCCM) バージョン 2.00 での変更点の概要を説明します。これには、マニュアルまたはオンライン ヘルプに含まれない重要な情報が含まれます。

[本バージョンについて](#)

[ドキュメントの更新](#)

[インストールでの注意点](#)

[既知の問題、制限、および回避方法](#)

[ドキュメントの正誤表](#)

[サポート](#)

[ご注意](#)

---

## 本バージョンについて

### オペレーティング システムの配布

配布するオペレーティング システムのイメージは、対象となる利用者またはデバイスのグループに適合している必要があります。たとえば、**ACPI** に対応しているデバイスには **ACPI** をサポートしたイメージを配布する必要があり、**ACPI** をサポートしていないイメージを配布しないようにします。

### Reporting Server 日付フィルタ

「より大きい」および「より小さい」をレポート インターフェイスの日付フィルタで使用するときは、「より大きい」フィルタには必要な日付の **1** 日前の日付を指定することを推奨します。たとえば、**10/10/2006** 以降の利用状況データを収集したすべてのデバイスを確認する場合は、フィルタには **10/9/2006** と入力する必要があります。

### OVCCM リモート制御

VNC を使用する OVCCM リモート制御機能は、**Microsoft** のリモート デスクトップ接続技術が利用できないプラットフォームの制御に使用することを目的としています。

---

## ドキュメントの更新

このリリース ノートの最初のページには、次の識別情報が含まれています。

- バージョン番号。ソフトウェアのバージョンを示します。
- パブリッシュ日。ドキュメントが更新されるごとに変わります。

最近の更新がないか確認したり、最新版を使用していることを確認するには、次の URL に移動してください。

**ovweb.external.hp.com/lpe/doc\_serv/**

1. 製品リスト内の製品名をクリックします。
2. バージョン リスト内のバージョン番号をクリックします。
3. OS リスト内の OS タイプをクリックします。
4. ドキュメント リスト内のドキュメント タイトルをクリックします。
5. ドキュメントを取得するには、**[開く]** または **[ダウンロード]** をクリックします。

**注意：** ファイルを PDF 形式 (\*.pdf) で表示するには、使用しているシステムに **Adobe Acrobat Reader** がインストールされている必要があります。 **Adobe Acrobat Reader** をダウンロードするには、次の URL に移動します。

<http://www.adobe.com>

---

## インストールでの注意点

インストール要件は、OVCCM のインストール指示と同様に、PDF 形式 (\*.pdf) で提供された製品ガイドに記述されています。このドキュメントファイルは、製品の CD メディアに次の名称で含まれています。

CCM\_Manual.pdf

---

## 既知の問題、制限、および回避方法

### Windows XP Professional X64 での制限

このリリースでは、Windows XP Professional X64 でのパッチ管理および OS 管理はサポートされていません。

### シンクライアントのインベントリ情報のレポートイング

Windows Xpe、Windows CE、および Embedded Linux が動作している HP シンクライアント デバイスでは、ディスク容量の制限のため出荷イメージに WBEM プロバイダを含みません。これによって、収集およびレポートされるハードウェアおよびソフトウェアのインベントリ情報が制限されます。このため、[レポート]、[イベント情報]、[管理対象デバイスを表示]、[デバイスの詳細] で出力するレポートでデータを含んでいるのは [デバイスの要約] セクションだけです。ほかのすべてのセクションにはデータが含まれません。これは、設計上の理由によるものです。

### Linux シンクライアントでの [LAN で起動] の使用

Linux シンクライアントでは、[LAN で起動] 機能が正しく動作するように定義されたデフォルト ゲートウェイが必要です。このデフォルト ゲートウェイは、静的な設定にするか、DHCP サーバーから情報を得るように設定できます。

### VNC - Java アプレットの失敗

OVCCM リモート制御機能に VNC を使用すると、Java アプレットのロードに失敗する可能性があります (Windows CE では既知の問題)。このような環境下では、ブラウザで <http://<managed system hostname or ip>:5800> に移動し、OVCCM の外で VNC を使用して管理システムに接続できる可能性があります。この方法を使用しても Java アプレットのロードに失敗する場合は、VNC サーバーのドキュメントを参照して別の解決方法がないか調べます。

### OVCCM サーバー デバイス

OVCCM がインストールされると、ホスト サーバーは自動的にデバイス リストに追加されます。このデバイス定義は OVCCM に必須なので削除できません。さらに、このデバイスでは管理オペレーションは実行できません。

### エンタイトルメントが設定されていないソフトウェア アプリケーション

OVCCM Application Self-Service Manager を使用すると、すでにインストール済みのソフトウェアでエンタイトルメントが設定されていないものは、OVCCM 管理によりデバイスから削除されます。Application Self-Service Manager の起動時にこのような事態が発生することを回避するには、エージェントと共に提供される install.ini に次の修正を行ってからインストールを実行します。

- `install.ini` ファイルの `[Args]` セクションに次の行を追加します。

`del=n`

`install.ini` ファイルは、`\Novadigm\ManagementPortal\media\client` ディレクトリ内の `OVCCM` サーバーにあります。スタンドアロンクライアントインストールメディアが含まれている `RadAgent\client` フォルダにもあります。

## Windows 自動更新と OVCCM

Windows 自動更新と OVCCM パッチ管理を同時に使用していると、パッチが正しく配布されない場合があります。詳細は、次を参照してください。

<http://support.microsoft.com/kb/910748>

## Windows CE シンクライアント: 表示または削除プログラムで管理エージェントをアンインストールできない

(QXCR1000368456) この問題は、マシンの再起動時に、`\Windows\HP Radia Application Manager` にあるアンロードファイルが消去されることによって発生します。次の手順によって、この問題は解決します。

1. マシンをログアウトします。([スタート] → [シャットダウン] → [ログアウト]) の順にクリックします (マシンは自動的に再起動します)。
2. すでにインストールされている同じ `OVCCM` 管理エージェントをインストールします。(アンロードファイルの再作成)。
3. [スタート] → [設定] → [コントロール パネル] → [プログラムの表示または削除] の順にクリックします。
4. **[HP Radia Application Manager (2.0)]** を選択し、**[削除]** を選択します。

## OS 配布

OVCCM を使用したオペレーティング システムの配布に関する問題は、以下のとおりです。

### インストール済みステータス

オペレーティング システムの配布時に、オペレーティング システムのインストール済みステータスが特定の条件下で実際のステータスに反映されないことがあります。

### 管理対象でないデバイスおよび PXE

管理対象でないデバイス (OVCCM 管理エージェントがインストールされていないデバイス) で、OVCCM を使用するように設定されている PXE サーバーからネットワーク ブートを行おうとした場合、そのデバイスのユーザにインストール済みの OS を使用するかポリシーに従い新しい OS をインストールするようメッセージが表示されます。管理対象でないデバイスでは利用可能なポリシーがないため、ユーザはインストール済みのオペレーティング システムを選択する必要があります。選択しない場合は、ポリシーが存在しないという通知が表示され、デバイスはシャットダウンされます。

## 反復 OS 配布ジョブ

反復スケジュールが設定されている OS 配布ジョブは、すでに必要なステータスになっている対象デバイス、つまり必要なオペレーティング システムがインストールされている対象デバイスには影響を与えません。

## ユーザ名およびサービス名の作成における入力制限

管理コンソールに新しいコンソール ユーザを作成、または **CM Administrator Publisher** を使用してサービスを作成するときに予期しない結果を避けるために、英数字またはアンダースコア ( \_ ) だけを使用するようにします。

次に、有効な名前前の例を示します。jdoe、jdoe\_13、john\_d、samp\_app1

次に、無効な名前前の例を示します。jd@e、samp-app1、app/1

これは、ASCII ベースの文字を使用している場合にのみ適用されます。

## 利用状況フィルタ - ファイル プロパティの不一致

アプリケーション名以外のファイル プロパティにもとづく利用状況フィルタは、そのファイルのプロパティ値と一致しない可能性があります。それは、各ファイルのプロパティは値をユーザにわかりやすい形式で表示したものであり、OVCCM がフィルタを使用して利用状況データを収集するのに必要とする値とは違うからです。

これらの値が一致しない場合は、アプリケーション名のみ (winword.exe など) を使用します。次に、これらの値のデータベース データを確認し、それによってフィルタを更新します。

---

## ドキュメントの正誤表

以下は、ソフトウェアのリリースの時点で修正されなかった、ドキュメントまたはオンライン ヘルプに含まれる問題点の正誤表です。

**誤りのある表記:** 問題の簡単な説明

場所: **CM Administrator Publisher** - オンライン ヘルプ

誤りのある表記: **Publisher** のヘルプ ファイルに誤りがあります。BIOS 設定ファイルの作成用の **FORMAT** 値が **TXT** になっています。以下の修正とおり、正しい値は **REPSET** となります。

正しい表記: **XML** ではなくテキスト ファイルを作成したい場合は、次を入力します。

```
BiosConfigUtility.exe /GetConfig:"C:\tmp\MyBIOSconfig.txt" /Format:REPSET
```

---

## サポート

次の HP OpenView サポート Web サイトを参照してください。

[www.hp.com/managementsoftware/support](http://www.hp.com/managementsoftware/support)

この Web サイトには、HP OpenView の提供する製品、サービス、サポートについての詳しい情報および問い合わせに必要な情報が掲載されています。

HP OpenView オンライン ソフトウェア サポートでは、お客様自身が問題を解決するのに役立つ情報を提供します。ビジネスを管理するのに必要な、対話型技術サポート ツールにアクセスする、素早く効率的な方法を提供しています。サポートを受ける貴重なお客様として、以下のことが可能です。

- 関心がある知識ドキュメントの検索
- サポート事例の提出と進捗状況の追跡
- オンラインでの機能拡張要求の提出
- ソフトウェア パッチのダウンロード
- サポート契約の管理
- HP サポート連絡先の確認
- 利用可能なサービスに関する情報の確認
- 他のソフトウェア顧客とのディスカッションへの参加
- ソフトウェア トレーニングの検索と登録

**注意：**サポート エリアのほとんどでは、**HP Passport** ユーザとして登録し、サインインする必要があります。また、多くのサイトでアクティブなサポート契約が必要になります。サポート アクセス レベルに関する詳細については、次の URL を参照してください。

**[www.hp.com/managementsoftware/access\\_level](http://www.hp.com/managementsoftware/access_level)**

HP Passport ID に登録するには、次の URL を参照してください。

**[www.managementsoftware.hp.com/passport-registration.html](http://www.managementsoftware.hp.com/passport-registration.html)**

---

## ご注意

© Copyright 2007 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

コンピュータ ソフトウェアの機密保持。所有、使用、または複製を行う場合には、HP からの正規のライセンスが必要です。FAR 12.211 および 12.212 に従い、商用コンピュータ ソフトウェア、コンピュータ ソフトウェア ドキュメンテーション、および市販品の技術データは、各販売業者の標準営業許可のもとに米国政府にライセンスされています。

HP の製品およびサービスで保証されるのは、製品およびサービスに添付される明確な保証文で説明されているものだけです。ここに記載されていないものは、付加的な保証と考える必要があります。HP は、本書に含まれる技術的または編集上の間違いまたは欠落を保証するものではありません。

本書に記載した内容は、予告なしに変更することがあります。

第三者とのライセンス契約に関する情報は、製品インストール CD-ROM の Licenses ディレクトリを参照してください。